

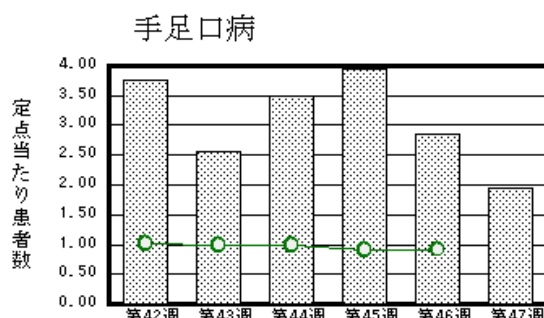
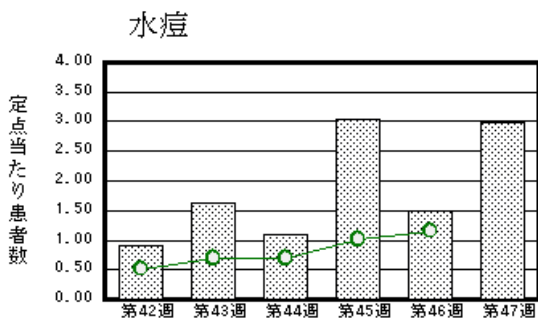
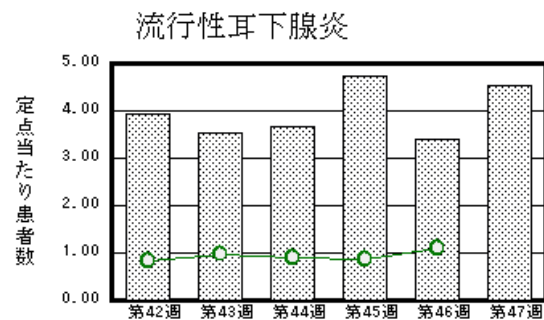
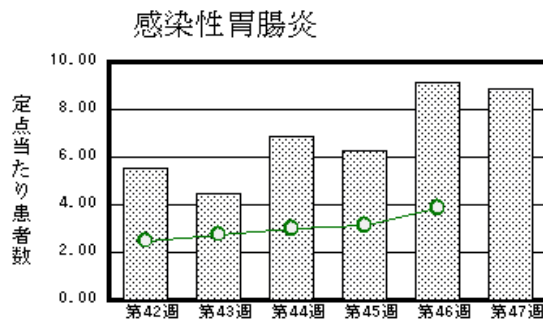
# 福井県感染症発生動向調査速報

<<平成16年>>

発行日：平成16年11月22日  
 <週報> 第47週（平成16年11月15日～11月21日） 発行：福井県福祉環境部健康増進課  
 福井県衛生環境研究センター  
 kansen@erc.pref.fukui.jp

## 注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】 感染性胃腸炎195名(8.86名) 流行性耳下腺炎100名(4.55名) 水痘66名(3.0名) 手足口病43名(1.95名) 突発性発疹31名(1.41名) ( )内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(195名) 流行性耳下腺炎(100名) 水痘(66名) 手足口病(43名) 突発性発疹(31名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は195名です。定点あたり患者報告数は減少しました。(9.14名 8.86名)。地域別にみると福井地区14.57名、丹南地区11.4名、坂井地区7.67名の順となっています。
- 【流行性耳下腺炎】報告数は100名です。定点あたり患者報告数は増加しました(3.41名 4.55名)。地域別にみると福井地区8.71名、丹南地区5.20名、二州地区2.33名、奥越地区2.0名の順となっています。
- 【水痘】報告数は66名です。定点あたり患者報告数は増加しました(1.5名 3.0名)。地域別にみると福井地区6.43名、丹南地区4.0名、坂井地区0.33名の順となっています。
- 【手足口病】報告数は43名です。定点あたり患者報告数は減少しました(2.86名 1.95名)。地域別にみると奥越地区4.5名、二州地区3.0名、坂井地区2.67名の順となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。  
 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

## 感染症週報全国版の要点

2004年第45週号(11月1日～11月7日)要点

発生動向総覧	<第45週> A群溶血性レンサ球菌咽頭炎一定点当たり報告数は第35週から増加傾向が認められ、第45週も増加した/その他最新動向
注目すべき感染症	<今週は記事はありません>
病原体情報	冬季感染性胃腸炎関連ウイルス2004/05シーズン/インフルエンザウイルス2004/05シーズン/ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌2004年
速報	<今週は該当記事はありません>
海外感染症情報	ドイツにおけるインドからの狂犬病輸入例/スペインで、黄熱ワクチン接種後に死亡した患者の報告
感染症の話	<疥癬> 近年わが国では病院、老人ホーム、養護施設などで集団発生の事例が増加している

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症: 報告はありませんでした。
- 2類感染症: 報告はありませんでした。
- 3類感染症: 報告はありませんでした。
- 4類感染症: 報告はありませんでした。
- 5類感染症全数把握対象: 報告はありませんでした。

福井県感染症発生動向調査

[定点報告: 5類感染症(週報分)]      平成16年 第47週      平成16年11月15日(月)～平成16年11月21日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(46週)
小児科 (22)	インフルエンザ (高病原性鳥インフルエンザを除く) (32)	6 0.55						6 0.19	5 0.16	220 0.05
	RSウイルス感染症	3 0.43						3 0.14	4 0.18	151 (45週)
	咽頭結膜熱	5 0.71				1 0.5	9 1.8	15 0.68	23 1.05	451 0.15
	A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	5 0.71			1 0.5	2 1	9 1.8	17 0.77	21 0.95	3337 1.10
	感染性胃腸炎	102 14.57	23 7.67	12 4		1 0.5	57 11.4	195 8.86	201 9.14	11751 3.86
	水痘	45 6.43	1 0.33				20 4	66 3.00	33 1.5	3545 1.16
	手足口病	12 1.71	8 2.67	9 3			5 1	43 1.95	63 2.86	2813 0.92
	伝染性紅斑	4 0.57	1 0.33				1 0.2	6 0.27	4 0.18	475 0.16
	突発性発しん	10 1.43	1 0.33	4 1.33		3 1.5	13 2.6	31 1.41	13 0.59	2057 0.68
	百日咳	4 0.57						4 0.18		47 0.02
	風しん									14 0.00
	ヘルパンギーナ									257 0.08
	麻しん(成人麻しんを除く)									12 0.00
	流行性耳下腺炎	61 8.71	2 0.67	7 2.33		4 2	26 5.2	100 4.55	75 3.41	3336 1.10
眼科 (3)	急性出血性結膜炎									9 0.01
	流行性角結膜炎									431 0.68
基幹 (6)	細菌性髄膜炎								1 0.17	17 0.04
	無菌性髄膜炎	1 0.50						1 0.17	1 0.17	17 0.04
	マイコプラズマ肺炎	1 0.50						1 0.17		202 0.43
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)									6 0.01
	成人麻しん									0

インフルエンザは、小児科定点 + 内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。全国の集計は第45週分である。

福井県感染症発生動向調査(定点報告:5類感染症)

平成16年第47週 平成16年11月15日(月)～平成16年11月21日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(高病原性鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルパ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	成人麻し ん	
6ヶ月未満		6ヶ月未満	3			4	5			3	4					6ヶ月未満								
12ヶ月未満		12ヶ月未満		1		11	5	1		18						12ヶ月未満								
1歳		1歳		3		28	15	14		10					8	1歳								
2歳		2歳		2		16	11	9							10	2歳								
3歳		3歳		2	2	23	15	7	1						25	3歳								
4歳		4歳			3	28	8	4							17	4歳				1				
5歳		5歳		3	3	20	4	2	1						18	5歳								
6歳		6歳			2	17	2	2	1						5	6歳								
7歳		7歳		1	2	8	1	3	2						6	7歳								
8歳		8歳		2	1	11			1						5	8歳								
9歳		9歳		1	1	7									2	9歳					1			
10～14歳		10～14歳			2	12		1							4	10～14歳								
15～19歳		15～19歳			1	4										15～19歳								
20～29歳	1	20歳以上				6										20～29歳								
30～39歳	1															30～39歳								
40～49歳	2															40～49歳								
50～59歳																50～59歳								
60～69歳																60～69歳								
70～79歳	1															70歳以上								
80歳以上	1																							
合計	6	合計	3	15	17	195	66	43	6	31	4				100	合計				1	1			
前期計	5	前期計	4	23	21	201	33	63	4	13					75	前期計			1	1				
当期間/前期	1.2	当期間/前期	0.75	0.65	0.81	0.97	2	0.68	1.5	2.38	***	***	***	***	1.33	当期間/前期	***	***	0	1	***	***	***	
増減数	1	増減数	-1	-8	-4	-6	33	-20	2	18	4				25	増減数			-1		1			

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

\*\*\*は前期計が"0"のとき

